

(様式3)

事業所名 グループホームこまくさ野村宮の前

ユニット名 北棟・南棟

作成日: 令和 6年 12月 10日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	23	認知症ケアに関する知識に個人差があり、利用者本位の支援が行えていない場面がある。	認知症ケアについて学び、利用者の気持ちに寄り添ったケアが行えるようにしていく。	・認知症ケアに関する本や資料の読み合わせ ・フロア会議での事例検討 ・認知症介護実践者研修の受講とチームでの研修への取り組み	24ヶ月
2	6・7	自分が行っているケアが不適切なケアであると気付かずに行ってしまった場合がある。	虐待に繋がる不適切なケアが行われていないか自分たちのケアを見直し改善していく。	・不適切ケアについての勉強会の実施 ・フロア会議での事例検討 ・虐待身体拘束防止委員会の内容の全職員への周知	24ヶ月
3	34	感染症発生時に適切な初期対応が行えなかった。対応力に個人差がある。	感染症発生時に全ての職員が適切な対応ができるように実践力を身に付けていく。	・感染症対策についての研修の実施 ・ガウンテクニックやゾーニングの訓練の定期的な実施 ・感染症対策委員会の内容の全職員への周知	24ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月